



花き生産情報第6号

平成28年9月20日発表
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

適正な温度管理と病害虫の防除により高品質な花きの生産に努めましょう！

秋ギク

1 生育状況

生育は概ね順調である。

病害虫は白さび病や灰色かび病、ハダニ類、ヤガ類の発生が散見される。

表1 生育調査（9月10日現在）

場所	年次	品種	定植月日 (月日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	備考
八戸市 参考(新郷村)	本年	神馬2号	7月19日	80.2	46.8	無摘心
	前年	神馬2号	7月21日	76.4	36.8	無摘心
	平年	神馬2号	7月12日	86.1	47.4	無摘心
五所川原市	本年	神馬	7月4日	97.7	52.9	2本仕立て
	前年	神馬	7月4日	93.5	48.8	2本仕立て
	平年	神馬	7月7日	89.5	46.2	2本仕立て

(注) 本年度から八戸市に生育調査場所を変更。前年、平年値との比較に注意
新郷村の平年値：平成21～27年の平均値
五所川原市の平年値：平成22～27年の平均値

2 今後の作業

(1) 温度管理

ハウス内の温度は、夜間15℃を目標に管理する。

(2) 病害虫の防除

白さび病、灰色かび病の予防散布を定期的に行うほか、ヤガ類、アブラムシ類等の早期発見・早期防除に努める。

病害虫の被害を受けた株や生育の劣る株は、被害の拡大を防ぐために、速やかに抜き取る。

(3) 収穫

収穫適期は3分咲きを目安とするが、出荷先により異なるため、事前に確認する。

夏秋ギク

1 今後の作業

(1) 苗床の準備

日当たりと排水の良いハウスに苗床を作る。親株を伏せ込む2週間前に、1アール当たり完熟堆肥を250～300kg、窒素、りん酸、カリを成分で0.5～1.0kg施用する。

(2) 伏せ込み

健苗を確保するため、親株には病虫害の被害のない健全なものを選び、10月下旬までに伏せ込みを行う。

次回（「花き生産情報第7号」）は平成28年10月20日発行の予定です。

《「秋の農作業安全運動」実施中 平成28年8月15日～10月31日》

- ・農作業事故が増加しています。農作業は焦らず、急がず、慎重に！
- ・機械操作や高所作業等においては、ヘルメットを着用しましょう！
- ・万一の事故に備えて、労災保険や農機具共済等に加入しましょう！

《農薬の使用に当たって》

- ・農薬の適正使用と隣接農地への飛散防止に十分気をつけましょう。
- ・使用した農薬などは、河川等へ絶対捨てないでください。
- ・農薬を使用する場合には、必ず最新の農薬登録内容を確認してください。

～農薬情報(http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)～
